



2022年2月10日

各 位

会社名 : 株式会社 木曾路
代表者名 : 代表取締役社長 内田 豊稔
(コード番号 8160 東証1部・名証1部)
問合せ先 : 経理部長 戸谷 明宏
(052-872-1811)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年11月12日に公表した業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期（累計）連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 40,000	百万円 △1,750	百万円 2,610	百万円 1,530	円 銭 59.92
今回修正予想（B）	37,200	△3,280	1,120	510	19.87
増減額（B－A）	△2,800	△1,530	△1,490	△1,020	—
増減率（%）	△7.0	—	△57.1	△66.7	—
（ご参考）前期実績 2021年3月期	—	—	—	—	—

※前連結会計年度は連結財務諸表の作成初年度であり、連結子会社のみなし取得日を連結会計年度末日として貸借対照表のみを連結しているため、前期実績については記載しておりません。

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって発出されていた緊急事態宣言は2021年10月から解除され、前回業績予想発表時点（2021年11月）には通常営業に戻り業績も緩やかに回復する見込みでありました。しかしながら、2022年1月下旬から感染者数は急激に増加して再度、まん延防止等重点措置が適用されました。当社グループの大多数の店舗がこの重点措置に該当し、時短営業や酒類販売の制限を余儀なくされ、現在もなお、これらの措置は収束の目途が立っていない状況であります。通期業績予想において時短営業協力金等の助成金収入を営業外収益に計上することにより経常利益は黒字化することに変更はありませんが、客数の減少により、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益について、前回業績予想を下回る見込みとなりました。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上